

信州型フリースクール認証制度の取組状況について

県民文化部こども若者局次世代サポート課

1 趣旨

運営基盤が脆弱なフリースクールの安定化と支援力向上を促し、増加する不登校児童生徒等の多様な学びの充実につなげるため、令和6年4月に「信州型フリースクール認証制度」を創設し、その運営経費の補助や体制への支援を実施。

2 認証の進め方

認証に際しては、申請書類の審査のほか、現地確認を全ての箇所で行い、外部有識者（学識経験者、教育関係者、NPO 支援団体等で構成）による認証懇談会での意見を踏まえ、認証基準に合致するか総合的に判断した上で県が認証。

3 認証状況 ※認証一覧等は、別紙のとおり

以下のとおり、本年度は3期に分けて募集し、37か所を認証（R7.2月現在）。

R 6 認証 箇所数	第 1 期 (7/24)	第 2 期 (9/24)	第 3 期 (12/25)	合計
学 び 支 援 型	17	6	2	25
居場所支援型	6	1	5	12
計	23	7	7	37

学 び 支 援 型：居場所支援のほか、比較的高い開所頻度により、学びの提供に積極的に取り組んでいるもの
居場所支援型：学び等の土台となり得る、社会的自立や生活自立に向けた相談支援に重点を置いて取り組んでいるもの

4 認証フリースクールへの支援

以下の取組を順次実施。

- ・運営費補助：運営経費（スタッフ人件費、学びの充実に必要な経費）の1/2を補助（随時）
- ・体制支援：在籍校等との相互連携を促進するサポート人材の配置（R6.4月～）
- ・研修：スタッフの支援向上のための研修（オンライン＋対面）実施（R6.11月～）
- ・情報発信：県内フリースクールの情報検索や利用者の声などを盛り込む「長野県フリースクール情報ポータルサイト（仮称）」を構築（R6.12月プレオープン）

＜ポータルサイトはこちらから（QRコード）＞ →
※ R7.3月頃にグランドオープン予定！



【参考】県と市町村の連携・協力による支援

本制度のより良い運用にご協力いただくよう、認証基準の一つとしている「在籍校とフリースクールとの連携・協力」や、家庭負担軽減に向けた「フリースクール利用者への利用料等支援の実施検討」について、市町村へ依頼。

(別紙)

信州型フリースクール認証一覧(令和6年度)

【学び支援型：25か所】

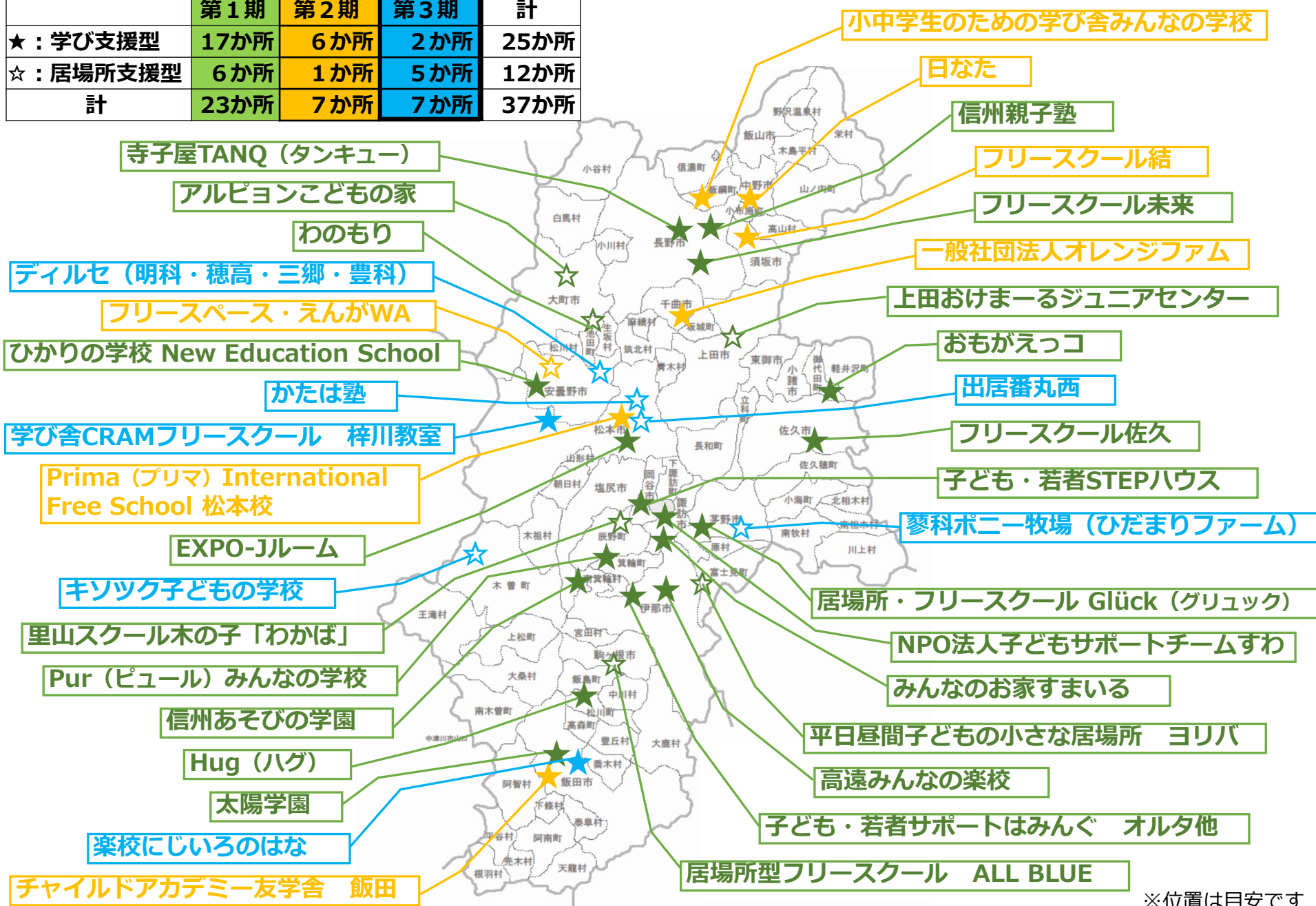
時期	番号	施設等名	申請名（団体等名）	所在市町村
第1期	1	フリースクール未来	株式会社未来	長野市
	2	信州親子塾	一般社団法人信州親子塾	長野市
	3	寺子屋TANQ（タンキュー）	寺子屋TANQ（タンキュー）	長野市
	4	EXP0-Jルーム	EXP0-Jルーム	松本市
	5	子ども・若者STEPハウス	子ども・若者STEPハウス	岡谷市
	6	太陽学園	一般社団法人太陽学園	飯田市
	7	NPO法人子どもサポートチームすわ	NPO法人子どもサポートチームすわ	諏訪市
	8	みんなのお家すまいる	一般社団法人フォースマイル	諏訪市
	9	子ども・若者サポートはみんぐ オルタ他	NPO法人子ども・若者サポートはみんぐ	伊那市
	10	高遠みんなの楽校	認定NPO法人フリーキッズ・ヴィレッジ	伊那市
	11	居場所・フリースクール Glück(グリュック)	NPO法人Glück(グリュック)	茅野市
	12	フリースクール佐久	フリースクール佐久	佐久市
	13	ひかりの学校 New Education School	ひかりの学校 New Education School	安曇野市
	14	おもがえっこ	おもがえっこ	御代田町
	15	Pur（ピュール）みんなの学校	Pur（ピュール）みんなの学校	箕輪町
	16	信州あそびの学園	信州あそびの学園	南箕輪村
	17	Hug（ハグ）	NPO法人Hug（ハグ）	松川町
第2期	18	Prima（プリマ）International Free School 松本校	合同会社Prima（プリマ）	松本市
	19	チャイルドアカデミー友学舎 飯田	有限会社ネイチャーセンター	飯田市
	20	フリースクール結（ゆい）	一般社団法人アキパコ	須坂市
	21	日なた	NPO法人ぱーむぼいす	中野市
	22	一般社団法人オレンジファム	一般社団法人オレンジファム	千曲市
	23	小中学生のための学び舎みんなの学校	小中学生のための学び舎みんなの学校	飯綱町
第3期	24	学び舎GRAM（グラム）フリースクール 梓川教室	合同会社RIGHT MAN GROUP	松本市
	25	楽校にじいろのはな	合同会社にじいろたね	飯田市

【居場所支援型：12か所】

時期	番号	施設等名	申請名（団体等名）	所在市町村
第1期	1	上田おけまーるジュニアセンター事業団上田事業所	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター	上田市
	2	居場所型フリースクール ALL BLUE	一般社団法人Yerette	駒ヶ根市
	3	アルピオンこどもの家	アルピオンこどもの家	大田市
	4	平日昼間子どもの小さな居場所 ヨリバ	地球人	富士見町
	5	里山スクール木の子「わかば」	NPO法人木の子	辰野町
	6	わのもり	わのもり	池田町
第2期	7	フリースペース・えんがWA	NPO法人長野県子どもサポートセンター	安曇野市
第3期	8	出居番丸西	出居番丸西	松本市
	9	かたは塾	一般社団法人asoviva	松本市
	10	蓼科ポニー牧場（ひだまりファーム）	公益財団法人ハーモニィセンター	茅野市
	11	ディルセ（明科・穂高・三郷・豊科）	NPO法人Gland・Riche（グランドリッシュ）	安曇野市
	12	キソツク子どもの学校	一般社団法人AINOA	木曽町

信州型フリースクール 認証マップ (R6 第1～3期分)

	第1期	第2期	第3期	計
★：学び支援型	17か所	6か所	2か所	25か所
☆：居場所支援型	6か所	1か所	5か所	12か所
計	23か所	7か所	7か所	37か所



※位置は目安です

信州型フリースクール 認証制度

令和6年度版
※R7版は準備中

のご案内

令和6年4月に、一定の基準を満たすフリースクール等民間施設を県が認証し、必要な支援等を行う制度を創設しました！

主な認証基準

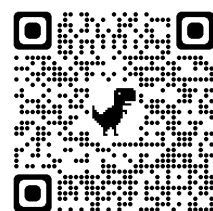
＜2つの類型により認証基準が一部異なります＞

項目	居場所支援型	学び支援型
活動目的	県内に所在し、不登校児童生徒等への支援を主な目的としていること (法人・個人は問わない)	
利用児童生徒数	県内居住の義務教育段階の不登校児童生徒等が複数人利用していること	
スタッフの資格	資格等の保有は問わない	1人以上が教員免許を取得していること
開所日数	週1日以上、平日の日中時間帯に開所していること	週3日以上、平日の日中時間帯に開所していること
活動実績	1年以上の活動実績があること	
在籍校との連携・協力	利用者の個々の状況や特性に沿った伴走方針や支援計画等を策定し、在籍校と十分な連携・協力関係を構築していること	
在籍校での出席扱い	在籍校での出席扱いは問わない	在籍校での出席扱いは問わないが、希望がある場合、そのうちの1人以上は出席扱いを受けていること

※全13項目ある基準等の詳細は、「信州型フリースクール認証制度実施要綱」をご確認ください。

- ・ 認証は、3年間有効です。
- ・ 申請書類の審査・現地調査等、一定の手続きを経た上で、実施要綱に基づく認証懇談会構成員の意見等を踏まえて認証されます。
- ・ 認証のスケジュールや手続きフローは裏面をご覧ください。

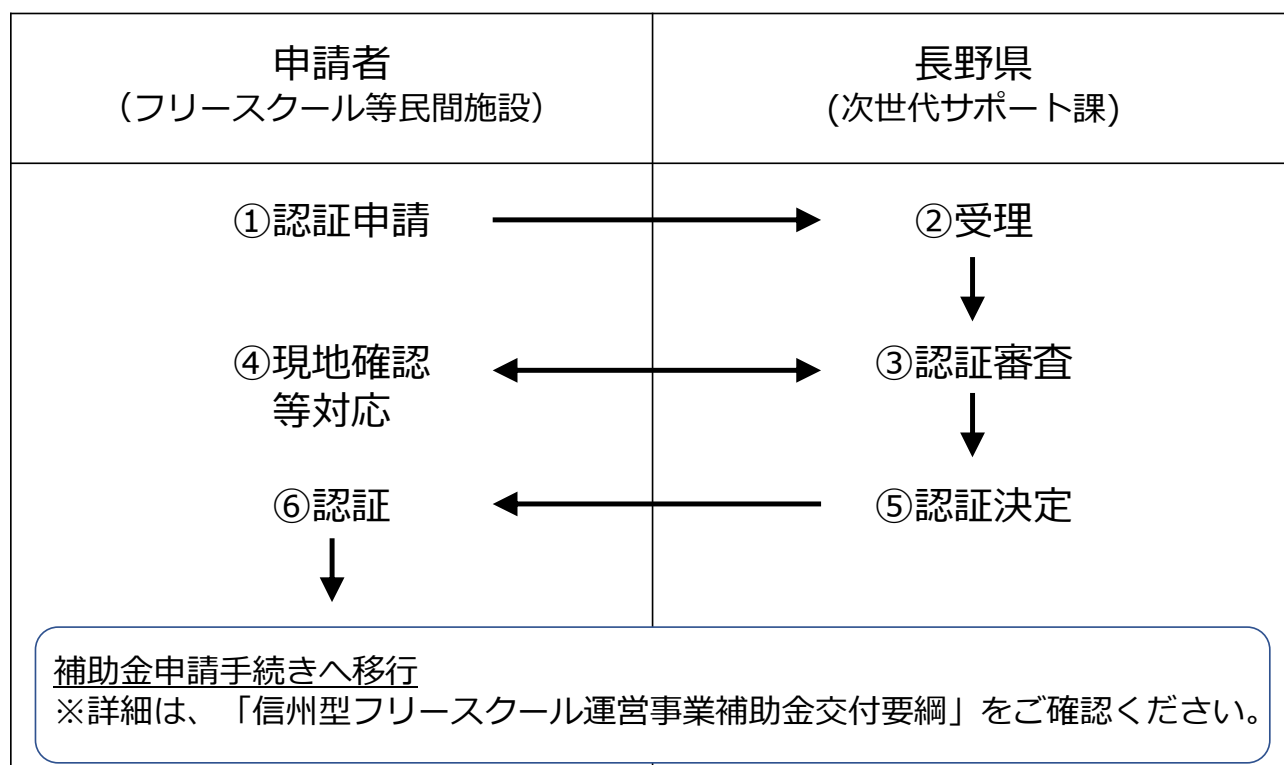
要綱や申請書類等は、
こちらからダウンロード
できます（長野県HP）



認証フリースクールは、 運営経費に係る補助金の申請が可能です。

認証区分	居場所支援型	学び支援型
補助対象経費	<u>【職員人件費】</u> ・ 認証区分に応じて必要な支援員及び事務員等の人件費 <u>【支援充実に必要な経費】</u> ・ 外部講師の謝金、旅費 ・ 職員の研修会開催費、外部研修の参加費 ・ 学びに資する教材費 ・ 体験活動に要する経費	
補助率	1 / 2 以内	
補助限度額	1 者あたり開所日数や実利用人数により 年間48～60万円	1 者あたり開所日数や実利用人数により 年間140～200万円

■ 認証の主な手続きフロー



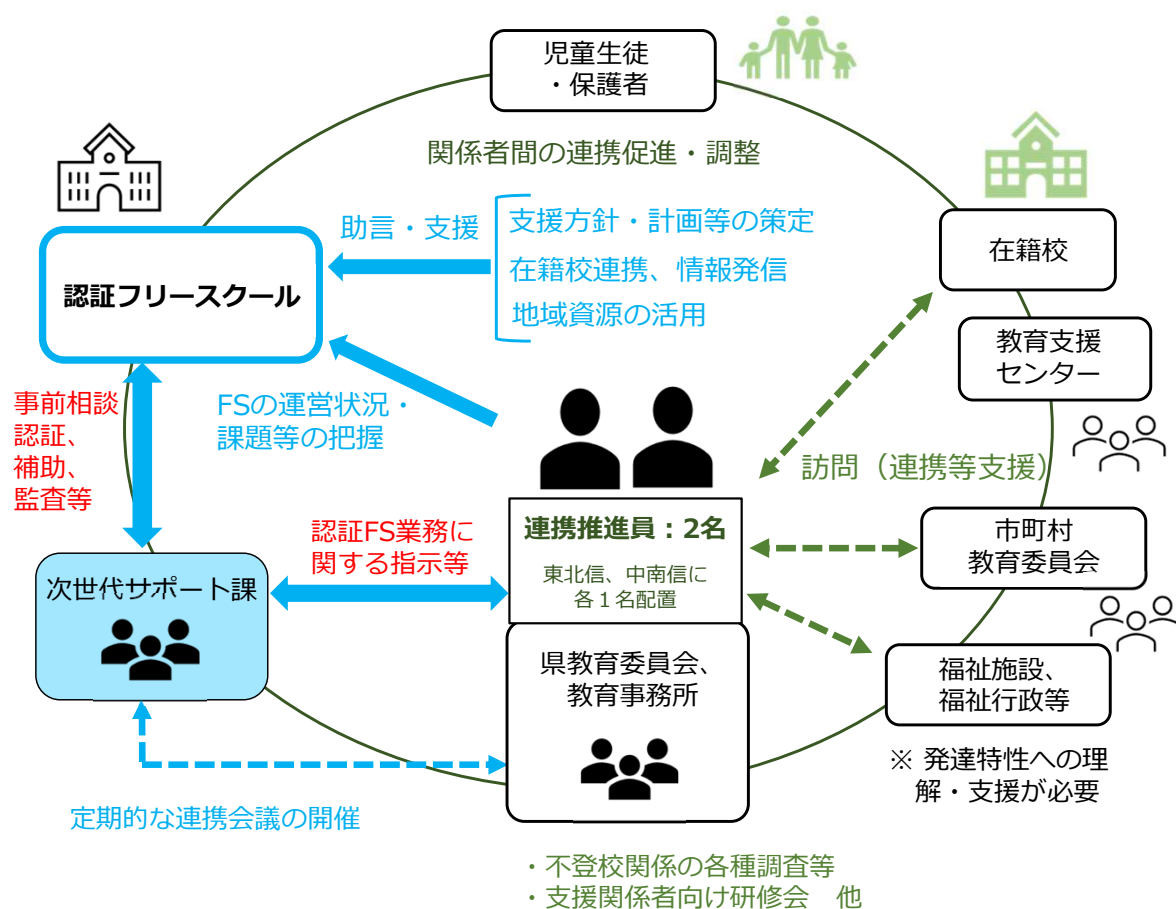
認証フリースクールに対しては、運営経費の補助のほか、
研修・情報発信・連携促進等のトータルでの支援を順次進めており、
 増加する不登校児童生徒等の多様な学びの場の確保・充実を図ります。

<参考> 不登校支援機関連携推進員の配置

R 6 ～不登校支援機関連携推進員（会計年度任用職員）

○不登校児童生徒等やフリースクール等民間施設の増加を踏まえ、市町村教委育委員会、在籍校、教育支援センター、FS等民間施設など、不登校児童生徒の支援に関わる関係機関の連携を促進

○認証FSの活動内容・運営状況を把握し、支援方針や計画策定、在籍校等との連携に対して助言・支援



（参考）業務内容の例

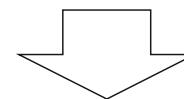
◆市町村教育委員会や在籍校、教育支援センター、認証FSを訪問し、不登校児童生徒等への支援状況を把握するとともに、広域的な観点から、課題解決や支援機関相互の連携体制づくりを促進。

◆認証FSでは、利用者の支援方針や支援計画の策定ノウハウを持ち合わせていないケースが想定されることから、策定・評価手法の助言や、保護者や在籍校・市町村教育委員会等との共有を促す。

◆FSの運営方針や支援内容、料金体系等の情報公開や、その発信方法等について助言を行い、幅広い情報公開を促す。

◆教育以外の分野（福祉、行政）の支援機関との連携体制づくりや、地域資源（自然・文化・人材）との橋渡しによる個々の児童生徒に合った、信州らしい多様な学びの提供に貢献。

◆支援チーム会議、支援関係者向け研修会、不登校関係の各種調査などの情報の把握・整理、統計作業等を担う。



子どもにとって最適な居場所で学びが継続されるよう、不登校児童生徒等への支援体制の充実と関係者間の連携を推進

<参考> R 7 当初予算案 R7.1.28公表（速報）

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額（千円） （*は成果目標）			
11 信州型フリースクール推進 事業費 [040602] 	こども若者局次世代サポート課	子どもたちへの多様な学びの場を確保・充実するため、信州型フリースクール 認証制度により、フリースクール等民間施設の運営を支援します。 【拡】・認証フリースクールに対し運営費を補助 （補助対象経費の拡充や安心・安全対策の創設等） ・認証フリースクールの運営者や職員等の支援力向上のための研修 を実施 ・不登校児童生徒やその保護者、教育関係者へフリースクール等 民間施設の情報を広く発信するための総合ポータルサイトを充実 【拡】・学校等との連携を支援する「不登校支援機関連携推進員」を増員			
		*信州型フリースクール認証数(累計):60施設(2025年度)			
		R7予算	121,501	R6当初	80,174



「長野県フリースクール情報ポータルサイト」（仮称） の愛称を、子ども・若者の皆さんから募集します

県では今年度、多様な学びや居場所を提供する県内のフリースクール等民間施設（以下「フリースクール」といいます。）に関する情報を県民の皆様幅広く発信するため、「長野県フリースクール情報ポータルサイト」（仮称）の構築を進めており、現在、一部のコンテンツによりプレオープンしているところです。

ポータルサイトの情報をより効果的に発信し、より身近で親しみやすいものとするために、ふさわしい愛称を子ども・若者の皆さんから募集します。

1 ポータルサイトの趣旨

県内のフリースクールに関する情報のほか、令和6年度に創設した「信州型フリースクール認証制度」や学びの実践事例等の情報を県民の皆様幅広く発信するものです。

ポータルサイト URL : <https://www.shinshu-freeschool.jp/>



2 募集する愛称

- ①子どもの多様な学びや居場所を保障し、社会的自立を支援していくフリースクールがより身近に感じられるものであること。
- ②信州の豊かな環境を活かしながら、自由で多様性に富んだ学びや居場所を提供するフリースクールがイメージできて、親しみやすい印象を与えるものであること。
- ③長野県のフリースクールを総合的に広く情報発信するポータルサイトのため、特定のフリースクールをイメージさせるような愛称は不可とします。

3 募集期間

令和7年1月24日（金）から令和7年2月21日（金）まで（郵送は当日消印有効）

4 応募資格

小学生以上の子ども・若者（概ね30代以下）の方

5 応募方法

電子メール、郵送（郵便はがき可）

※電話及び口頭による応募は受け付けしません。

6 その他

応募方法等の詳細については、別添「長野県フリースクール情報ポータルサイト」（仮称）愛称募集要領をご覧ください。



みんなでつくろう！子ども・子育てに優しい信州

（問合せ先）

担 当 県民文化部こども若者局次世代サポート課
次世代支援係 玉井、松村、益田

電 話 026-235-7208（直通）

F A X 026-235-7087

E-mail jisedai-shien@pref.nagano.lg.jp